

||就任のごあいさつ

栃木県薬事工業会
会長 飯高 紘一



この度、栃木県薬事工業会の会長を務めさせていただきました。就任の挨拶を述べるにあたり、当薬事工業会の発展に優れた指導力を發揮され、ご貢献されました歴代の会長、理事会をはじめ、献身的な努力をされている会員各位、そして適切なるご指導をいただきております県薬務当局の皆様に感謝の意を表したいと思います。今後、伝統ある本会の会長の重責を担うわけですが、幸い経験豊かな松谷副会長、荒井副会長、中山副会長と3名の副会長がおりますので、理事会の方々のご協力並びに会員各位のご支援をいただき、県薬務当局のご指導のもと、この責任を果たしていきたいと考えております。現在会員会社67社で医薬品生産額は全国第5位、医療用具生産額は全国第2位に位置する迄になり医療関連産業が栃木県下産業界において重要な位置を占める存在になってきています。一方業界を取り巻く環境は国際化の進展、科学技術の進歩、規制緩和の推移など大きく変化しております。このような環境下にあって薬事工業会の果たす役割は益々重大になってくると思われます。

就任にあたりましては大変光栄でもあり、期待と不安と緊張が入り混じった複雑な気持ちであります。栃木県薬事工業会の更なる発展の為に微力ながら最善を尽くす所存でございますので、会員各位並びに県薬務当局の暖かいご支援、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

||辞任のごあいさつ

栃木県薬事工業会
前会長 佐藤 忠男



この度、平成13年度総会をもちまして会長を辞任することになりました。振り返りますと、前会長の栄研化学(株)の石橋嘉一郎氏より引き継いで2年間ではありましたが、薬事工業会創立25周年の節目に当たる年に会長を務めさせて戴いたことは大変光栄に存じております。

この間、工業会ではGMP研修会、ISO9000・ISO14000の内部監査員養成セミナー、公衆衛生大会・公衆衛生学会への参加等、会員会社のレベルアップに取り組んだり、コンピュータ2000年問題ではその対策に会員会社より情報を頂いたり、といろんな事がありました。

一方、一般社会に向けては「災害用常備薬等備蓄」の県民へのサービス、「栃木いのちの電話」への寄付、「薬と健康の週間」への協賛等、工業会として果たす役割は幅広いものとなりました。これも、常日頃からの会員各社と小林課長をはじめとする県薬務課のご支援とご協力の賜物と思っております。

県外優良施設研修としての原薬工場(塩野義製薬(株)金ヶ崎工場)、製薬工場(協和発酵工業(株)富士工場)の視察と、25周年記念行事としての海外視察(グラクソ・ウェルカム(株)タイランド)では、会員相互の研鑽と親睦、融和を図ることが出来、本当に良い思い出となりました。

おわりになりますが、これから栃木県薬事工業会が県産業界において、その地位と役割が益々重要なものとなり、その期待に応えられるよう会員各社が研鑽を重ね、同時に一段と速まる国際にも対応しつつ、発展を続けられますようお祈りし、お礼と感謝の言葉に代えさせていただきます。

平成13年度定期総会開催

平成13年4月24日(火)、アピアにて「平成13年度定期総会・優良従業員表彰式」が行われました。

【定期総会】

4月24日午後、松谷副会長の司会により開始されました。

始めに薬事工業会佐藤会長の挨拶に続き、保健福祉部薬務課小林課長様より、「平成12年度における医薬品生産金額の躍進、全国で初めての薬事工業会の厚生大臣賞受賞」などの御挨拶をいただきました。

次に、佐藤会長に議長を務めていただき議事が進行されました。

総会は会員67社中出席43社、委任状提出が21社で過半数を超えており規約第17条第2項の規定により、総会が成立していることが報告されました。

次に、第1号議案平成12年度事業報告、第2号議案平成12年度収支決算、第3号議案平成13年度事業計画(案)第4号議案平成13年度収支予算(案)の一括説明があり、承認をいただきました。承認後、事務局長から新入会員の紹介((株)モリテックス様、(株)アスカコーポレーション様、(株)カナエ様、石水化学(株)様、栃木県公衆衛生学会における発表企業への依頼(中外製薬(株)、杏林製薬(株)様)がありました。

【優良従業員表彰式】

総会終了後、優良従業員表彰式が行われました。始めに薬事工業会佐藤会長より挨拶をいただきました。続いて表彰状と記念品授与が行われた後、受賞者代表 東芝メディカル製造(株)福田廣様より謝辞をいただき、無事終了しました。平成13年度受賞者は右の通りです。(敬称略)



勤続30年以上

東芝メディカル製造(株)	福田 廣
宇都宮化成工業(株)	石下 純夫
宇都宮化成工業(株)	佐滝 邦夫
宇都宮化成工業(株)	鷹箸 敬一
三菱東京製薬(株)	大竹 正昭
三菱東京製薬(株)	尾崎 武
宇津救命丸(株)	野中 房子

勤続20年以上

旭光化学工業(株)	沼尾 隆史
旭光化学工業(株)	須藤 文子
旭光化学工業(株)	阿久津則彦
(株)小野測器	大島 廣
(株)小野測器	佐藤 勝
日研化学(株)	藤木加代子
日研化学(株)	本田 光江
グラクソ・スミスクライン(株)	青木 實
グラクソ・スミスクライン(株)	斎藤 正
グラクソ・スミスクライン(株)	斎藤 友久

勤続10年以上

不二ラテックス(株)	金丸 英次
(株)那須ニコン	桐花 仁
(株)那須ニコン	寺島 春美
(株)那須ニコン	星 達之
(株)小野測器	篠原 健二
(株)シーボン	赤木 幸夫
(株)シーボン	横倉 三治

公衆衛生大会



公衆衛生学会

平成13年9月10日(月)栃木会館にて表彰式が、栃木県総合文化センターにて学会が行われました。

薬事衛生優良施設の部では中外製薬(株)宇都宮工場が大会長表彰、個人の部では保健衛生事業功労者として松谷正光副会長が大会長表彰を受賞されました。

また、学会では杏林製薬(株)野木工場猪瀬闘男さんが『医薬品メーカーとしての環境への取り組み』、中外製薬(株)宇都宮工場村井温さんが『品質保証への取り組み』を発表されました。



大会長表彰を受けた中外製薬(株)
宇都宮工場長 中山 友之様



保健衛生事業功労者 受賞
副会長 松谷 正光様



杏林製薬(株) 猪瀬様



中外製薬(株) 村井様

ISO研修会

平成13年9月13日(木) ホテル東日本宇都宮にて研修会が行われました。

「ISO9001:2000～さらなる顧客満足と業績の向上を目指して～」と題して、(財)日本品質保証機構常務理事・ISO審査本部長の森田允史先生に御講演いただきました。続いて「化粧品制度の改正について」「障害者等欠格条項に係る改正について」と題して、栃木県保健福祉部薬務課薬事審査担当の小林貴子主任に御講演いただきました。今回の研修会は、群馬県薬事工業会11名、茨城県医薬工業会15名の参加も含め総勢130名の方に御参加いただきました。



■講師紹介■

森田 允史(もりた ちかふみ)先生

略歴：1940年生まれ

64年 東海大学工学部電気通信工業科卒業

64年 (財)日本機械金属検査協会(JMI)((財)93年に機械電子検査検定協会へ名称変更)に入社

92年 ISO TC176WG11日本代表Pメンバー

93年 JMI理事。安全検査所長および品質保証センター所長を兼任

現在 (財)日本品質保証機関(JQA)へ社名変更によりJQA常務理事、ISO審査本部長。東海大学工学部非常勤講師。国際的な有効力ISO9000、14000審査登録機関のネットワークであるIQNETの副会長を務める。



常務理事

ISO9000シリーズについて

薬務課薬事審査担当 技師 橋本和洋

会員の皆様方には、業務多忙の中、積極的に参加されて、たいへんお疲れさまでした。

私が以前に担当した、環境衛生関係の業者では、ゴルフ場や公衆浴場等でも、ISO9000シリーズ認証取得のため努力をなさっているところがあります。そこで、ゴルフ場の顧客満足度とは何ぞやと問われたことがあります。コースが易しくて良いスコアが出れば満足度は高いのでしょうか? 答えは当然Noで、スポーツである以上、フェアであることが最重要のニーズとしてあるはずですが、説明を受けたことがあります。その他、クラブハウスの衛生管理や、美しい芝など、その他にもニーズはたくさんあるでしょうが、形にとらわれて大原則を忘れてしまうと、枝葉のことでの悩んでしまいます。

ネジの規格から始まるISOは、私が言うまでもなく工業規格の標準化をもって生産活動を効率化することが目的であり、その大原則に照らせば、9000シリーズは品質を管理する手法を標準化することによって、よりよい製品を(あるいはサービスを)効率よく保証するということになるのかと思います。

しかし、医療関係はネジとは違い、品質の要求には上限がないため、また、顧客とは患者だけではなく、医療従事者をも含むということが悩ましい点ではないのかと思います。

また、2000年版の移行にあたっては、手順書の簡略化が行われますが、同時に、関係法令の遵守が明記されます。ISOでは認められてもGMPで省略ができない書類もありますので、その点をよく検討していただければと思

います。

最後に、非常にここがましいものの言いではあります、皆様方には、ぜひ当社製品の品質の本質を見抜いていただき、より良いものを作ることによって、会社の業績向上に寄与していただければと思います。

ほっと一息…



頭上に注意!!とはいっても、皆様のオフィスの天井に注目というわけではありません。

日光杉並木の上の方の枝に注目してみてください。五月未頃には、可憐な白い花がみられます。これが中国では健胃や強壮に用いられる薬用植物の「セッコク(ラン科)」です。日本では、観賞用として珍重されており、台風の後など日光杉から落ちたセッコクを拾いに来る人が後を絶たないとか(?)

このセッコクを、佐野市にある「みかも山公園西入口ゾーン薬草園内」に着させました。是非、ごラン(^.^)になってください。

薬務課 Kyouko.H



セッコク (ラン科)

ちょっとイイ話

会員の皆様からの投稿のコーナーです。
第6回目は、ジェーピーエス製薬(株)さんです。

ジェーピーエス製薬株式会社栃木工場は1989年6月から操業しました。

ジェーピーエスとは1960年に設立した日本薬局製剤研究会(JAPAN PHARMACY SEMINAR)の略称JPSを表します。

現在は漢方製剤の生産を主とし、ETHICALとOTCの両者を原料から最終製品まで一貫製造しています。社方は「健康への願い」を掲げ、スタンスとして「地域に密着した工場」として皆様から信頼されるよう目指しています。

品質確保には「エンドユーザーの為に」を永久のスローガンとして小集団活動を推進し努力しています。

また漢方製剤の主たる原料生薬(しょうやく)は約80%輸入に依存していますので、特に貴重な資源である事も従業員共通の認識にしています。



うちの看板むすめ



栃木工場の撫子。写真左から…

河原 久美子さん（技術課）

スノーボードに今年ももえまあ～す。
因みに、去年は先走りすぎて11月から行って、ヒ
ドイ目に遭いました。（笑…）今年はフカフカ雪に
なってから楽しんで来ます。12月になったら行ける
かな？

細野 カツ江さん（開発課）

好きなことは旅行です。でも最近は仕事や家事に
忙しく、何処にも行っていません。
余裕ができたら海外に行こうかと計画中です。

大岩 有美さん（技術課）

最近、彼氏のために料理がんばってます！（こん
な私が…）彼氏が食べてくれるって考えると、作るの
がすっごく×2楽しくってえ→。今のところウマイって
言ってくれます。もっと×2がんばっちゃいまあ→す。

次号は、三菱ウェルファーマ(株)さんです。どうぞお楽しみに！

編集後記

芸術の秋、読書の秋、「白い犬とワルツを」という作品を読みつつ物思いにふける今日この頃…今年4月より、当工業会の事務局員を務めさせていただいております小笠原綾子です。

この半年を振り返ってみると、沢山の方々に出会い、新しい事を沢山学ばせていただき、楽しく仕事をさせていただいております。これからも会員の皆様に喜んでいただけるよう全力を尽くしていきますので、今後ともご指導のほどよろしくお願ひいたします。

発行日 平成13年10月1日
発行所 栃木県薬事工業会
宇都宮市戸祭元町1-25
栃木県保健福祉会館内
TEL (028)650-6163